

# 2024年度 事業報告書

地域医療連携推進法人  
北河内メディカルネットワーク

# 事業報告書

(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

## 1 地域医療連携推進法人の概要

### (1) 地域医療連携推進法人の名称

地域医療連携推進法人北河内メディカルネットワーク

### (2) 事務所の所在地

大阪府枚方市新町二丁目5番1号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること

### (3) 医療連携推進区域

大阪府北河内医療圏 (枚方市、守口市、寝屋川市、大東市、門真市、四條畷市、交野市)

### (4) 一般社団法人設立年月日

平成30年11月1日

### (5)-1 都道府県知事認定年月日

令和元年6月12日

### (5)-2 設立登記年月日

令和元年6月13日

(6) 社員の構成

氏名又は名称	議決権数
社会医療法人山弘会	1
医療法人河北会	1
学校法人関西医科大学	1
医療法人亀廣記念医学会	1
医療法人敬節会	1
医療法人(社団)有恵会	1
社会医療法人美杉会	1
社会医療法人信愛会	1
医療法人道仁会	1
医療法人和敬会	1
小西由香里	1
医療法人りんどう会	1
医療法人清水会	1
医療法人毅峰会	1
合計	14

(7) 役員の構成

職名	氏名	備考
代表理事	山下 敏夫	学校法人関西医科大学 理事長
理事	小林 卓	社会医療法人山弘会 理事長
同	板垣 通孝	医療法人河北会 理事長
同	吉田 和正	医療法人毅峰会 副理事長
同	津田 信幸	医療法人和敬会 寝屋川南病院 病院長
監事	宮崎 悦子	医療法人道仁会 理事長
同	亀廣 摩弥	医療法人亀廣記念医学会 理事長

注：備考欄には、役員の略歴を記載すること

(8) 従業員等の人数

従業員数	11人
受入出向者数	0人

## (9) 地域医療連携推進評議会の構成員

氏名	備考
藤本 良知	診療に関する学識経験者の団体の代表者（地域医師会・歯科医師会の代表者）
林 訓之	学識経験者（自治体担当者）
吉野 敬昌	医療・介護を受ける立場にある者（患者団体の代表者）
谷本 雅洋	医療・介護を受ける立場にある者（患者団体の代表者）
大浅田 寛	医療・介護を受ける立場にある者（患者団体の代表者）

注：評議員については、備考欄に評議員の選任理由を記載すること。（医療法第70条の3第16号参照）

## (10) 参加法人等の概況

No.	法人又は個人の名称	施設又は事業所（以下「施設等」という。）の名称	施設等の所在地	実施事業の内容
1	社会医療法人山弘会	上山病院	寝屋川市秦町 15-3	病院
2	医療法人河北会	河北病院	寝屋川市河北東町 19-1	病院
3	学校法人 関西医科大学	関西医科大学附属病院 関西医科大学総合医療センター 関西医科大学香里病院 関西医科大学くずは病院	枚方市新町 2-3-1 守口市文園町 10-15 寝屋川市香里本通町 8-45 枚方市楠葉花園町 4-1	病院
4	医療法人 亀廣記念医学会	関西記念病院	枚方市西招提町 2198	病院
5	医療法人敬節会	敬節クリニック	枚方市岡東町 12-3 ひらかたサンプラザ 3号館 4階	クリニック
6	医療法人（社団） 有恵会	香里ヶ丘有恵会病院	枚方市香里ヶ丘 5-8-1	病院
7	社会医療法人美杉会	佐藤病院	枚方市養父東町 65-1	病院
8	社会医療法人信愛会	啜生会脳神経外科病院 交野病院	四條畷市中野本町 28-1 交野市松塚 3 9 番 1 号	病院
9	医療法人道仁会	道仁病院	寝屋川市仁和寺本町 3-9-6	病院
10	医療法人和敬会	寝屋川南病院	寝屋川市高柳 1-1-17	病院
11	小西 由香里	松島病院	寝屋川市八坂町 23-21	病院
12	医療法人りんどう会	向山病院	枚方市招提元町 1-43-6	病院
13	医療法人清水会	もりぐち清水会病院	守口市河原町 3-12	病院
14	医療法人毅峰会	吉田病院 青樹会病院	枚方市北中振 3-8-14 寝屋川市緑町 47-7	病院

## (11) 病院等の参加施設の概況

(単位：千円)

No.	施設の名称	施設の 種類	許可 病床数	事業収益	事業費用	会計 年度	総資産	備考	
1	上山病院	病院	189床	3,026,837	3,384,680	R6	2,858,285		
2	河北病院	病院	170床	1,446,449	1,444,074	R5	1,357,882	法人 全体	
3	関西医科大学 附属病院	病院	797床	93,881,995	84,956,423	R6	161,738,805	法人 全体	
4	関西医科大学 総合医療センター	病院	477床						
5	関西医科大学 香里病院	病院	199床						
6	関西医科大学 くずは病院	病院	94床						
7	関西記念病院	病院	261床	2,314,072	2,251,902	R6	3,708,877	法人 全体	
8	敬節クリニック	クリニック	0床	561,670	561,455	R5	248,990	法人 全体	
9	香里ヶ丘有恵会 病院	病院	171床	3,726,937	3,825,699	R5	6,811,739	法人 全体	
10	佐藤病院	病院	177床	5,429,021	5,312,047	R6	24,577,012	法人 全体	
11	暁生会 脳神経外科病院	病院	270床	6,603,795	6,177,518	R5	6,382,507		
12	交野病院	病院	208床	4,993,844	4,764,363	R5	6,296,393		
13	道仁病院	病院	55床	567,860	570,964	R6	1,301,406		
14	寝屋川南病院	病院	60床	696,754	692,034	R6	2,004,142	法人 全体	
15	松島病院	病院	69床	※個人社員のため決算なし					
16	向山病院	病院	85床	1,741,648	1,845,458	R6	3,093,373	法人 全体	
17	もりぐち清水会 病院	病院	158床	2,898,869	3,383,850	R6	2,012,383		
18	吉田病院	病院	58床	3,233,023	2,533,103	R6	2,823,857	法人 全体	
19	青樹会病院	病院	78床						

注1：介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

注2：地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載する。

注3：当該地域医療連携推進法人自身が施設を開設することがある場合には、当該施設についても記載すること。

注4：参加法人が、当該施設の総資産を把握していない場合には、法人全体の金額を掲記し、その旨を注記すること。

(12) 介護事業等地域包括ケアシステムに資する事業を行う施設等がある場合の概況

※該当施設なし

(単位:千円)

No.	施設等の名称	施設等の種類	定員	事業収益	事業費用	会計年度	総資産
1			人				

注1：当該地域医療連携推進法人自身が施設等を開設し、又は管理することがある場合には、当該施設等についても記載すること。

注2：参加法人が、当該施設等の総資産を把握していない場合には、法人全体の金額を掲記し、その旨を注記すること。

## 2 事業の概要

(1) 医療連携推進に資する事業

1) 北河内メディカルネットワークの社員追加

北河内メディカルネットワークに参加を希望する医療法人に対し、法人の理念や取り組み内容について説明を行った。その結果、2024年4月1日に社会医療法人信愛会暁生会脳神経外科病院、同交野病院、及び医療法人敬節会敬節クリニックが新たに入社した。

2) 医療安全・感染対策・能力開発における共同研修及び相互派遣

共同研修に関しては前年度に引き続き、社員の参加しやすさを重視し全ての研修をオンライン形式で実施した。実施及び参加した研修は以下の通り。

- ・令和6年12月：医療安全共同研修（医療者による破壊的行為とその予防）
- ・令和7年01月：感染対策共同研修（薬剤耐性菌への感染対策）
- ・令和7年01月：能力開発共同研修（ファシリテーション研修）

また、「いつでも」「どこでも」研修動画を閲覧することが出来る動画プラットフォームを構築することを決定した。

医療・介護従事者の確保と育成の面では、以下の2点に取り組んだ。

- ・関西医科大学が実施する看護師復職支援事業を支援し、参加法人内での受講生募集案内の配布協力と参加法人の看護師求職情報の収集と情報提供を行った。
- ・関西医科大学が実施する看護師特定行為研修の対象者が、北河内メディカルネットワーク参加法

人内で勤務する看護師にまで拡大されたことを受けて受講の募集を行った。その結果、上山病院の看護師1名の受講が決定した。

### 3) 医療事故や感染症発生等の緊急時における情報共有及び相互支援

前年度に引き続き医療安全、感染対策に関する資料や情報の共有を推進した。

また、感染対策における連携強化として、特定機能病院である関西医科大学附属病院が他の社員が運営する病院を訪問し、対策の状況について現場ラウンドを経て指導・助言を行うなど、感染対策に関するノウハウの共有と質の向上に向けて取り組んだ。

### 4) 検査機器・情報機器の共同利用

関西医科大学附属病院の検査機器（放射線部門）外部予約システムの運用を継続し、利用方法等を随時参加施設に案内した。本システムにより、参加施設は北河内メディカルネットワークのホームページ上から同病院のCT、MRI、PET-CT等の放射線検査を予約でき、スムーズな検査依頼が可能となっている。

### 5) 医薬品・医療機器の共同価格交渉

令和6年6月からコピー用紙や文房具といった一般汎用品、令和7年3月から針やシリンジといった主に看護師が使用する医療機器・医療材料についてKMN価格で購入できる体制を整えた。

一般汎用品については、KMN価格で商品を購入できるプラットフォームを開設した。同プラットフォームの利用は強制ではなく、自法人の購入価格とKMN価格を比較し安価な商品のみ購入することが可能である。

医療機器・医療材料については、9分類、約400品目を対象にKMN価格を設定し取り組みを開始した。

### 6) 診療機能の分担強化

空床状況閲覧システムの可能性について、中長期的な検討事項ととらえ、情報収集を継続している。

### 7) その他関連する事業

厚生労働省が実施する令和6年度医療施設経営安定化推進事業の一環として行われた「地域医療連携推進法人が行う取組に関する調査研究」に協力した。

## (2) 介護事業その他地域包括ケアの推進に資する事業

医療安全や能力開発等の研修においても介護従事者の参加を積極的に受け入れ幅広い職種を対象とした研修会を実施した。

## (3) その他の事業

医療・介護連携推進業務を主としており、その他の事業は実施していない。

(4) 地域医療連携推進評議会による業務の評価結果及び地域医療連携推進法人の対応状況

構成員の予定が合わず対面での実施が困難となったため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第九十四条第1項を準用し、全構成員の同意を得て書面決議にて地域医療連携推進評議会を開催した。事業報告書・決算書などの書類の配布と事務局による個別説明を実施し、メール・FAXにて意見を収集し、適切に活動をしているとの評価を受けた。併せて、より積極的な広報活動の実施について意見があった。

評議会の評価・意見は令和6年6月の理事会及び社員総会で報告し、医療連携推進業務に反映させるよう努めた。

(5) 当該会計年度内に社員総会、理事会で議決又は同意した事項

令和6年6月6日（木）16時00分～16時30分 理事会

- ・令和5年度（2023年度）事業報告書、収支決算書の承認
- ・特定看護師の養成について承認
- ・地域医療連携推進評議会からの評価・意見について検討
- ・共同購買交渉の準備状況について報告

令和6年6月6日（木）16時30分～16時45分 社員総会

- ・令和5年度（2023年度）事業報告書、収支決算書の報告、貸借対照表、損益計算書の承認
- ・理事・監事の選任について承認
- ・特定看護師の養成について報告
- ・地域医療連携推進評議会からの評価・意見について報告
- ・共同購買交渉の準備状況について報告

令和6年6月6日（木）16時45分～17時 理事会

- ・代表理事の選任について承認

令和7年3月6日（木）16時00分～16時40分 理事会

- ・診療材料の共同購買について承認
- ・令和7年度（2025年度）事業計画書について承認
- ・年間負担金の見直しと会費等規程の改定について承認
- ・令和7年度（2025年度）収支予算書について承認
- ・地域医療連携推進評議会の招集について承認

令和7年3月6日（木）16時40分～17時00分 社員総会

- ・年間負担金の見直しと会費等規程の改定について承認
- ・地域医療連携推進評議会の招集と同評議会構成員の選任について承認
- ・診療材料の共同購買について報告
- ・令和7年度（2025年度）事業計画書、収支予算書について報告

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

(7) その他

令和6年4月1日から、本法人は「全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律」（令和5年法律第31号）に基づく、地域医療連携推進法人の新類型へ移行した。

※本事業報告書には、以下の書類を添付すること。添付書類には、当該地域医療連携推進法人の最終会計年度の末日時点の内容を記載すること。

- (1) 医療連携推進方針
- (2) 医療法第70条の3第1項各号に掲げる基準に適合することを証する書類
- (3) 医療法第70条の4第1号イからニまでのいずれにも該当しないことを証する書類  
医療法第70条の4第2号及び第3号のいずれにも該当しないことを証する書類
- (4) 表明・確約書（新たに入社した者に限る。）

# 医療連携推進方針

## 1. 医療連携推進区域

大阪府北河内医療圏（枚方市、守口市、寝屋川市、大東市、門真市、四條畷市、交野市）

## 2. 参加法人

- ・ 社会医療法人山弘会（上山病院）
- ・ 医療法人河北会（河北病院）
- ・ 学校法人関西医科大学（関西医科大学附属病院、関西医科大学総合医療センター、関西医科大学香里病院、関西医科大学くずは病院）
- ・ 医療法人亀廣記念医学会（関西記念病院）
- ・ 医療法人（社団）有恵会（香里ヶ丘有恵会病院）
- ・ 医療法人清水会（もりぐち清水会病院）
- ・ 医療法人道仁会（道仁病院）
- ・ 医療法人和敬会（寝屋川南病院）
- ・ 医療法人りんどう会（向山病院）
- ・ 医療法人毅峰会（吉田病院、青樹会病院）
- ・ 小西由香里（松島病院）
- ・ 社会医療法人美杉会（佐藤病院）
- ・ 社会医療法人信愛会（畷生会脳神経外科病院、交野病院）
- ・ 医療法人敬節会（敬節クリニック）

## 3. 理念・運営方針

### （理念）

地域医療連携推進法人北河内メディカルネットワークは、施設間の垣根を越えた医療連携推進業務により、大阪府北河内医療圏における医療機関の機能分担と相互連携を推進する。また、地域住民に安心・安全かつ質の高い医療・介護サービスを提供し、北河内圏域における地域包括ケアシステムの構築に寄与する。

### （運営方針）

- ・ 参加病院等及び参加介護施設等において、将来を見据えた医療需要に対応できるよう業務連携を進める。
- ・ 医療・介護をめぐる厳しい経営環境や少子高齢化問題に柔軟に対応するために、参加病院等及び参加介護施設等の経営の安定化と効率化を追求し、サービスの信頼性向上に取り組む。
- ・ 参加病院等及び参加介護施設等の情報共有と相互連携を推進し、地域住民が住み慣れた地域で、切れ目なく適切な医療・介護サービスを利用できる連携モデルを構築する。

#### **4. 病院等相互間の機能の分担及び業務の連携に関する事項及びその目標**

- ・医療・介護従事者の共同研修及び相互派遣

医療安全や感染対策などについての共同研修や、医療・介護従事者の相互派遣により、様々な医療・介護現場を経験することで、職員の能力研鑽と組織の活性化、ひいては北河内圏域の医療・介護の信頼性向上を目指す。

- ・医療事故や感染症発生等の緊急時における情報共有及び相互支援

医療事故や感染症発生等に備えて緊急連絡体制を整備し、緊急時には各参加病院等の医師、看護師、薬剤師が情報提供などを行うことで迅速かつ適切な対応を支援する。また、参加病院等の間で医療事故や感染症発生に関する過去の事例や対応経験の情報を共有する。これらの取り組みを通じて安心、安全な医療を地域住民に提供する。

- ・検査機器・情報機器の共同利用

参加病院等における検査機器・情報機器の保有状況を調査し、これらの機器の共同利用の可否を協議し、設備投資の抑制による経営の安定化を進める。

- ・医薬品・医療機器の共同購入の調整

参加病院等における医薬品・医療機器の使用情報の共有を進める。さらに、医薬品・医療機器の共同購入の調整や一括価格交渉の実施について検討する。

- ・診療機能の分担強化

参加病院等の強みや特色を活かし診療体制を強化する。具体的には、参加病院等の病床利用状況の分析、スムーズな転院体制の整備などを通じて、超急性期から回復期、さらには在宅医療に至るシームレスな診療体制の構築を推進する。さらに、北河内医療圏の医療需要に応じた診療機能の分担について研究を進める。

- ・その他関連する事業

参加病院等及び参加介護施設等以外の医療機関や介護施設等とも情報交換を図り、北河内医療圏における医療機関や介護施設等の協調を進める足掛かりとする。

#### **5. 介護事業その他地域包括ケアの推進に資する事業に関する事項**

- ・各種介護サービスの安全性と質の向上

感染対策、急変時対応などにおける連携やそれらに関する共同研修の実施、病院から在宅に至るまでの医療・介護のスムーズな連携についての研究を行い、地域包括ケアシステムの実現に貢献する。

- ・その他関連する事業

上記に加え、各種介護施設におけるサービスの向上や経営安定化のための事業を検討する。

法人名 地域医療連携推進法人北河内メディカルネットワーク

所在地 大阪府枚方市新町二丁目5番1号

## 関係事業者との取引の状況に関する報告書

※関係事業者との取引なし。

### (1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業内容	関係事業者 との関係	取引の 内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

注：「関係事業者との関係」欄について、社員との取引である場合には、社員である旨及び当該社員の有する地域医療連携推進法人の議決権割合を記載すること。

### (2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の 内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

注：「関係事業者との関係」欄について、社員との取引である場合には、社員である旨及び当該社員の有する地域医療連携推進法人の議決権割合を記載すること。

法第70条第2項第3号に規定する支援の状況に関する年度報告書  
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

※支援の実施なし。

1. 法人の概要

名 称	
代表者氏名	
所 在 地	
設立年月日	
資本金（基本金）	千円
事業概要	

2. 支援の種類

資金の貸付       債務の保証       基金を引き受ける者の募集

3. 支援の年月日

4. 支援の目的

5. 支援の金額

6. 貸付利率

※支援に関する契約書を添付すること。

法第70条の8第2項に規定する出資の状況に関する年度報告書  
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

※出資の実施なし。

1. 出資を受ける事業者の概要

名 称	
代表者氏名	
所 在 地	
設立年月日	
資本金（基本金）	千円
設立目的	

2. 組織人員

役員	理事又は取締役	監事・監査役	計
常勤	名	名	名
非常勤	名	名	名
計	名	名	名

職員	計
正規職員	名
臨時職員	名
パート職員等	名
計	名

### 3. 主な事業

医療連携推進区域：
(1)
(2)
(3)
(4)
(5)
(6)

### 4. 事業実績（概要）

--

### 5. 配当の時期

※出資に関する事業者の貸借対照表及び損益計算書を添付すること。

## 監事監査報告書

地域医療連携推進法人北河内メディカルネットワーク

代表理事 山下 敏夫 殿

私たちは、地域医療連携推進法人北河内メディカルネットワークの令和6会計年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書及び附属明細表の監査を実施しました。

### 記

### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和7年5月23日

地域医療連携推進法人北河内メディカルネットワーク

監事 宮崎 悦子



監事 亀廣 摩弥

